

## 文字さがし

ねん  
くみ  
なまえ

【問題】 次の文章の中から「や」に○をしていくつあるか数えて  
し、読み仮名の「や」は数えませんが、

に書きましょう。ただ

むかし、あるところに、おかあさんのやぎがいました。このおかあさん  
やぎには、かわいいこどもやぎが七ひきあって、それをかわいいがることは、  
人間のおかあさんが、そのこどもをかわいいがるのと、すこしもちがったと  
ころはありませんでした。

ある日、おかあさんやぎは、こどもたちのたべものをとりに森まで出かけ  
て行くので、七ひきのこどもやぎをよんで、こついいきかせました。

「おまえたちについておくがね、かあさんが森へ行ってくるあいだ、気をつ  
けてよくおるすばんしてね、けっしておおかみをうちへ入れてはならない  
よ。あいつは、おまえたちのこらず、まるのまま、それこそ皮も毛もあ  
まざずたべてしまうのだよ。あのわるものは、わからせまいとして、とき  
どき、すがたをかえてやってくるけれど、なかに、声はしゃがれて、があが  
あごえだし、足はまっ黒だし、すぐと見わけはつくのだからね。」

(グリム兄弟 楠山正雄訳「おおかみと七ひきのこどもやぎ」から)

答え